

株式会社 **ボナック** 【医薬】

●本社 久留米市合川町 1488-4 福岡バイオファクトリー4F

●東京支店 東京都千代田区内神田 2丁目 16-8 第五氏家ビル 502号

●沖縄バイオ研究所 沖縄県うるま市宇州崎 12-75

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター

- 代表者 代表取締役 林 宏剛
- 設立 2010年2月1日
- 資本金 147,747万円 (2016年12月31日現在)
- 従業員 26名 (2016年12月31日現在)
- 電話 0942-32-6700
- FAX 0942-32-4611
- e-mail info@bonac.co.jp
- HP-URL http://www.bonac.com
- 連絡担当者 管理本部 人事・総務チーム  
佐々木 裕樹

## 独自技術を通じ核酸医療 の発展に貢献します

### 【事業概要】

当社は独自技術であるボナック核酸のプラットフォーム技術を用い、「核酸原薬の製造」と、「核酸医薬開発・支援」の事業を展開し、核酸医薬品の実現を目指しております。

### 【製品・サービス内容】

日本における核酸化学の研究は非常に活発であり、さらには核酸医薬に適するシーズ研究も世界最高水準ともいわれています。しかしながら、核酸分野の事業化に至っては世界に比べて大幅に後れをとっているのが実情です。そこで、ボナックは、当社が得意とする核酸化学を活かして、アカデミアとは違った視点で、企業の役割としての本分野の事業化を目指します。

ボナックは、核酸医薬開発に関する課題を克服するため、新たな視点での独自の研究を進め、その結果、新規核酸分子「ボナック核酸」を見出し、世界初の強固な基盤技術群を確立しました。また、これらの基盤技術は、独創的な基本特許として世界各国へ出願し、既に日米欧で特許登録を得ています。

ボナック核酸の特徴は、従来の siRNA とは異なり、ユニークな分子内構造を有する一本鎖長鎖核酸分子であることです。この構造により、生体内での安定性が向上すると共に、非特異的な自然免疫応答が低減されることが示唆されています。このように、従来の siRNA が抱え

る課題を克服したボナック核酸は、新しい核酸医薬品となることが期待できます。

その事業化のための具体的目標としては、「核酸医薬開発に最適な核酸原料・核酸分子の開発」、「開発された核酸原料・核酸分子に係る知財戦略の立案・実施」、「核酸医薬の開発推進」の3つを掲げ、社員一丸となって事業を推進します。

病気と戦っておられる患者様のため、そして医療現場のニーズに貢献するために、我々は今までにないような革新的核酸医薬を一日でも早く皆様にお届けする事を目指します。



入居している福岡バイオバイオファクトリーの外観



分析室



受付